

令和7年度 伊豆の国市立菫山中学校グランドデザイン

静岡県教育基本方針

「有徳の人」づくり

伊豆の国市教育大綱の方針

- ・夢と志を持ち、自分の可能性に挑戦できる教育
- ・多様性が尊重され、思いやりあふれる社会の構築への貢献
- ・ふるさとを愛する人の育成

生徒・保護者・地域・教師の願い

- ・自分で考え、判断し、行動できる生徒
- ・コミュニケーション力のある生徒
- ・思いやりのある生徒
- ・夢や目標をもって頑張る生徒

- ・学習課題に対する問いをもち、対話を通して学びを深める授業の実践
- ・コミュニケーション力の伸長と国際理解教育の推進
- ・ICT活用の促進
- ・菫中スタンダードの道徳授業の実践
- ・個別の指導・支援の充実
- ・図書室と連携した学習指導の工夫

(指標) 生徒の対話を大切に授業づくりを意識している。70%以上 (R6:A=66.7%)

- ・「考える→決定する→やってみる」の手順での集団活動の創造
- ・目的の明確な生徒会活動等の充実
- ・話し合いを重視した関係性の向上
- ・生徒が創り上げる「青雲祭」
- ・一人一役による所属感・責任感の醸成

(指標) 学校には、係活動や委員会活動、学校行事、部活動など、自分が活躍する場面がある。70%以上 (R6:A=54.0%)

生徒主体の授業

誰もが活躍できる居場所づくり

経営理念

学校は子どもが可能性を伸ばす場所

学校教育目標 自主・自立

【重点目標】自ら考え、判断・決定し、行動する生徒

地域・家庭との連携・協働

誰もが安心して過ごせる居場所づくり

- ・コミュニティスクールの推進
- ・PTAや行政・各種関係機関・専門家との連携
- ・地域の教育資源の活用
- ・地域活動・行事等への生徒の積極的参画
- ・読み語り、花の会、図書ボランティア

(指標) 学校は家庭・地域と連携し、外部の教育資源を活用している。70%以上 (R6:A=45.8%)

- ・多様な他者を尊重する学校風土の醸成
- ・ステージに応じた生活目標の設定と実践、振り返り
- ・生徒による生活の決まりやルールの見直し
- ・生徒の自己決定を促す生徒指導
- ・不安の早期発見・早期対応
- ・情報リテラシーの育成

(指標) 学校には安心して生活できる自分の居場所がある。70%以上 (R6:A=57.8%)

生きがいを感じる職場づくり

- ・魅力ある教育課程の創造と実践
- ・タスク管理やタイムマネジメントによる働き方改革
- ・ICT活用による業務の効率化
- ・生徒(教育)が話題になる明るく風通しのよい職員室
- ・職務・実務に関する組織的で日常的なOJTの促進

(指標) 職員室は風通しがよく、相談できる雰囲気がある。70%以上 (R6:A=68.8%)

目指す教師の姿

- ・生徒第一主義(行動基準)
- ・人権感覚をもち親身に寄り添う教職員
- ・社会性、同僚性の高い教職員
- ・熱意と使命感をもって職務にあたる教職員
- ・学び続ける教職員
- ・自らのウェルビーイングを追求する教職員